

「民間非営利組織(NPO)の社会的役割」

～ ピーター・ドラッカー に学んだこと ～ 講師 田中 弥生

と き : 2017年7月10日(月) 19:00~20:30

と ころ : 福岡市中央市民センター 第1会議室

主 催 : (特)子どもNPOセンター福岡

世界でも、日本でも、かつてない出来事が渦巻き、民主主義が揺らぎ、将来の希望が見えにくくなっている今、私たち市民が社会的課題に取り組む意味とは何でしょうか？

ピーター・ドラッカーに非営利組織論を学び、氏の思想を元に、エクセレントNPO評価基準を開発した田中弥生さんに聞きます。



田中弥生さん

国際公共政策博士・独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構 特任
教授、ソーシャルガバナンス研究
所 代表、言論NPO 理事、エク
セレントNPOをめざそう市民会
議 理事、日本NPO学会 顧問

■ Message...

ドラッカーは、1995年の著書『未来への決断』で、「世界は大きな転換期にあるが、歴史に習えば、それは2010年から2020年まで続くだろう」と述べました。転換期の世界は大きく揺らぎ、混乱が生じるものですが、そうした中で全てのものの前提になるのが、市民社会であると氏は述べました。

そう言い切った背景には、ドラッカーがオーストリアのユダヤ系家庭に生まれ、多感な時期に2つの世界大戦を経験し、ナチスに熱狂するドイツ市民を目の当たりにしたこと、そして人類が二度とファシズムに陥らないための望ましい社会像を必死で模索したからです。この社会像の大事な条件のひとつが、非営利組織とそれが有する市民性創造の力でした。

本講演では、ドラッカーによるナチスの批判的分析、その分析に基づいた新たな社会像とNPOの役割、そして、その思想に基づいて日本のNPOのために開発したエクセレントNPO基準についてお話しします。

参加費 : 一般 1,000円 / 子どもにやさしいまちネットワーク会員 700円

事前の申し込みが必要です。裏面の申込フォームをご利用ください

お申込み・お問合せ : 子どもNPOセンター福岡 TEL/FAX : 092-716-5095

ホームページ : <http://kodomonpo.main.jp/>

子どもNPOセンター福岡

検索

